

子曰く 性相近し 習い相遠し 心の発達を促す親の力

もり・けんさんをお迎えして

「童謡は心のふるさと、
優しさを育てる
エキスがいっぱい」



●プロフィール

1951年大阪市生まれ。幼児教育出版社の絵本編集勤務を43歳で退社、モンゴルに渡る。自然の中で生きる遊牧の暮らしに学び帰国後、放送局勤務、講師活動などを経て、もり・けんプランニングを設立、子どものための創作活動（絵本、童謡、童話、ミュージカルなど）をしながら、失われゆく日本の童謡の普及活動に入る。2008年より童謡伝導新聞「ふんぶん」を全国に18000部無料配布（2015年よりウェブにて続行中）。現在、講演、コンサート活動を全国、世界にまで広げて開催中。日本童謡協会会員、日本音楽著作権協会会員、全日本ハーモニカ連盟理事、帝塚山学院大学講師、朝日カルチャーセンター、よみうり文化センター、ヤマハ音楽教室などの講師

*もり・けんさんのことば インターネットより抜粋

「今、童謡を歌えない若いお母さんが多い。なぜって私たち親の世代が歌ってあげなかったから……これは僕自身の反省でもあるんです。」

ゲーム、TV、コンピュータ…大人がその便利な機械に子守をさせてしまったツケは、もうすでに社会のゆがみとして回ってきつつある。

人とコミュニケーションをとれない子ども、そして日々起こる信じられないような身勝手な犯罪…。

「親から歌ってもらった童謡や昔ばなしには、子どもの情緒や優しさを育てるエキスに溢れているんです。

歌い継がれてきた素晴らしい曲や文化を今伝えなければ、やがて消えてしまう」

一本のハーモニカがあれば心がつながる、ひとつの歌で優しい気持ちになれる。

「未来を担う子どもたちに、日本の歌を伝えていきたい」

日時 平成27年 **11月23日(月)** 13時30分～16時 (13時開場)

場所 松江市八雲町 アルバホール

松江市八雲町西岩坂 316 電話 0852-54-2478

13:30～ 論語の発表 八雲幼稚園・なの花保育園児童クラブ

14:00～ 講演 ハーモニカ奏者 童話作家 もり・けんさん

参加費 一家族 500円 (お子様もご一緒にどうぞ)



主催/めだか論語普及会

問合せ：090-4145-0231 (佐藤) 090-1015-8921 (稲田)

後援/島根県教育委員会・松江市教育委員会・出雲市教育委員会・松江市・出雲市・(公財)ふるさと島根定住財団・青少年育成島根県民会議・松江市社会福祉協議会・松江福祉会・(財)人間自然科学研究所・毎日新聞松江支局・山陰中央新報社・八雲公民館